

令和5年7月26日に開催した「しながわ花海道の都市計画決定および（仮称）勝島人道橋 説明会」において頂いたご意見と区の考え方について、お知らせいたします。

ご意見の内容	ご意見に対する区の考え方
（公園の整備などに関すること）	
時間帯に関わらず、自転車が走行しており、危険に感じる。	原則、自転車に乗っての通行は禁止している。車いすやベビーカーの通行を確保するため、自転車の出入りを完全にふさぐのは難しいが、通行する際は降りてもらおうよう、注意喚起を行っていく。
しながわ花海道には、ジャコウアゲハの幼虫がたべるウマノスズクサが生育している。今後の工事の際には、貴重な自然や動植物を担保し、生息地を広げられるように、整備してほしい。	現在も「NPOしながわ花海道」と共同で管理を行っており、ウマノスズクサの保全も含め、生物に配慮し管理している。今後も生物多様性に配慮し、整備をしていく。
通路は柵もなく、安全性には問題を感じる。橋ができればさらに人も増えるのに大丈夫か。	通路の安全対策については、親水空間として柵などは設けず、救命浮輪などで対応していきたいと考えている。
（人道橋の整備に関すること）	
人道橋の費用対効果は、計算しているか。	小規模公園費用対効果分析手法マニュアルに基づき、B/C=15（1以上が基準）と算出している。人道橋の事業費は約20億円と見込んでいる。
人道橋の工事中は、花海道は通行可能か。	一時的に通行止めとなる見込みである。なるべく通行止め期間を短くできるように施工計画をたてていく。詳細は工事説明会などで説明する。
人道橋整備費は区の負担なのか。国や都などからの財政的な補助の活用予定はあるのか。	財政的な補助は活用していく。国の補助金が最大4割となる見込みである。それに加え、都市計画決定をすることで適用となる交付金も活用できる見込みである。
人道橋は自転車は通行できるのか。	自転車については、公園内同様に降りていただき、押して通行していただく予定である。
ルート2は学校へのアクセスがしやすいという話があるが、人道橋を通学路として設定するのか。安全性を考えてほしい。	通学路の指定については、今後担当部署と協議していく。通学路指定された際の安全対策はしっかり行っていく。

<p>橋のデザイン等は使いたくなるような良いものにしてほしい。八潮にある吊り橋は良い。普通の橋では面白くない。</p>	<p>構造は大きくは変えられないが、色や両岸の設え等を検討していく。</p>
<p>(人道橋の位置に関すること)</p>	
<p>比較表でルート2と3において、施工性に差があるのはなぜか。</p>	<p>主に工事は運河から行うため、航路幅が狭い場合や他の供用中の棧橋等がある箇所は航路の確保が難しく、施工位置が運河の奥になるほど、施工性が下がる。</p>
<p>比較表で経済性とは工事にかかるコストによる評価か、それとも、完成した際の経済効果による評価か。</p>	<p>工事にかかるコストで評価している。</p>
<p>ルート2で、東大井から勝島に渡ると東側隣地の敷地があり、通りにくく、回遊ルートはどうなるのか。</p>	<p>人道橋を渡った後は、北（鮫洲橋方面）か南（競馬場方面）に行くことになる。</p>
<p>前回の説明会で、東側隣地の敷地を通ればとの話があったが、東側隣地との交渉は進んでいるのか。</p>	<p>円柱状の駐車場より南側の植栽部分については、工事の施工ヤードとして、また、今後の活用方法についても東側隣地とは協議を行っており、前向きな回答も頂いている。</p>
<p>利便性、回遊性の評価基準が疑問。 勝島に住んでおり、ルート3を希望している。</p>	<p>まちづくりビジョンに基づいて利便性と回遊性を同列で評価判断している。 利便性については、勝島地区の住民にとってはルート3が立会川駅への利便性が高いのは承知しているが、それ以外に学校や集会所の利用、東大井地区から勝島地区の商業施設等への利用も考えるとルート2でも高い利便性はあると評価した。 回遊性についても、公園の回遊を考えると利便性と同様に重要であり、公園の中央に人道橋ができれば、「NPOしながわ花海道」および町会が綺麗に整備している花のあるエリアなど両岸がアクセスしやすくなり、これまで対岸から眺めていた桜などに近づきやすくなるのも魅力と考えている。</p>
<p>ルート2、ルート3の違いによる利用想定等はされているのか。</p>	<p>ルートの違いによる利用想定はしていない。ただし、交通量調査は実施し、幅員等を設定している。</p>
<p>ルート2は意味がないように思う。通勤などのニーズはルート3が一番高い。20億の予算をかけるのであれば、より多くの人が使えの方がよいのでは。</p>	<p>勝島地区にとって利便性が高いのは承知しているが、他地域の利用や回遊性などをもとに判断している。</p>

<p>人道橋の通行量はどれくらいを見込んでいるのか。安全性は問題ないか。</p>	<p>交通量調査の結果、ピーク時間（8時台）の鮫洲橋・新浜川橋から勝島エリアに出入りする歩行者・自転車交通量は時間当たり2,360人で、この全てが人道橋を通行すると仮定した場合の必要幅員は約1.7mとなる。しながわ花海道の幅員が2m程度のため、安全性については問題ないと考える。</p>
<p>ルート2に橋ができると競馬場方面からの景観も変わってしまい、屋形船の風情も失われるのでは。</p>	<p>景観については、色や両岸の設えについて意見を伺い、景観的に配慮して対応していく。また、橋の上から見る景観は、運河の中間にあり、南北それぞれの方向で運河が見渡せる利点もあると考えている。</p>
<p>鮫洲に住んでいるが、個人的にはホームセンター等にも行きやすいので、ルート2が使いやすいと思う。</p>	<p>—</p>
<p>（まちづくり全体に関すること）</p>	
<p>都で工事中のポンプ場はどうなっているのか。ここが通れば、回遊性が上がる。</p>	<p>下水道局管理の浜川ポンプ場は解体中で、新たに立会川の樋門ができ、ポンプ場の部分は排水機場になる予定と聞いている。立会川を渡るルートとして都とは樋門を通行できるように協議している。</p>
<p>この人道橋だけではなく、勝島のまち全体を見据えてほしい。</p>	<p>令和5年3月に改定した品川区まちづくりマスタープランにおいて計画を立てており、立会川・勝島エリアは、勝島運河や立会川の水辺空間、旧東海道等の歴史資源および商店街のにぎわいがつながる空間を形成し、歩いて楽しい街並み、移動環境、水辺空間を形成することとしている。</p>

【問い合わせ先】

○ しながわ花海道について

品川区 防災まちづくり部 公園課 公園建設担当

（担当：川畑、中西）

TEL 03-3777-1111（内線）5493

FAX 03-5742-9127

○ 都市計画について

品川区 都市環境部 都市計画課 計画調整担当

（担当：佐藤、宮野）

TEL 03-3777-1111（内線）3783

FAX 03-5742-6889

○ （仮称）勝島人道橋について

品川区 防災まちづくり部 道路課 工務係

（担当：白川、林）

TEL 03-3777-1111（内線）5461

FAX 03-5742-6886